

平成30年 3月30日

府中市議会

議長 小野寺 淳 様

府中市議会
生活者ネットワーク 田村智恵美

行政視察について（報告）

このことについて、次のとおり報告します。

- 1 日 時 平成29年10月31日（火）～11月1日（水）
- 2 視察地及び視察事項

滋賀県 大津市
視察地1：おおつ働き暮らし応援センター
社会的事業所について
視察地2：大津市役所
いじめ対策、給食の公会計について
視察地3：(株)まちづくり大津
中心市街地活性化計画について
- 3 視察者 生活者ネットワーク 田村智恵美 西埜真美
- 4 視察内容及び所感
別紙のとおり

1 大津市

(1) 視察日時

平成29年10月31日(火)午後2時～5時

(2) 場所

おおつ働き暮らし応援センター(大津駅)

(くらしの宝島、あんふあんカフェ、印刷工房ルーツ)

(3) テーマ

滋賀県の「社会的事業所」制度について

(4) 市の概要

琵琶湖の南端に位置し、前方には琵琶湖、後方には比良比叡の山並みがそびえ立ち、自然環境に恵まれており、京都、奈良に次ぐ文化財の宝庫だと言われている。平成18年3月に志賀町と合併し、中核市へ移行した。多くの観光資源に恵まれている。

今回は、滋賀県の社会的事業所制度について具体的な施設を視察し、大津市役所にていじめ対策や給食の公会計かについての調査を行なった。

(5) 視察内容

10月31日

視察地1：おおつ働き暮らし応援センター

滋賀県における障害のある人への働く制度と社会的事業所制度について、センター長にこれまでの動きと現状を聞く。

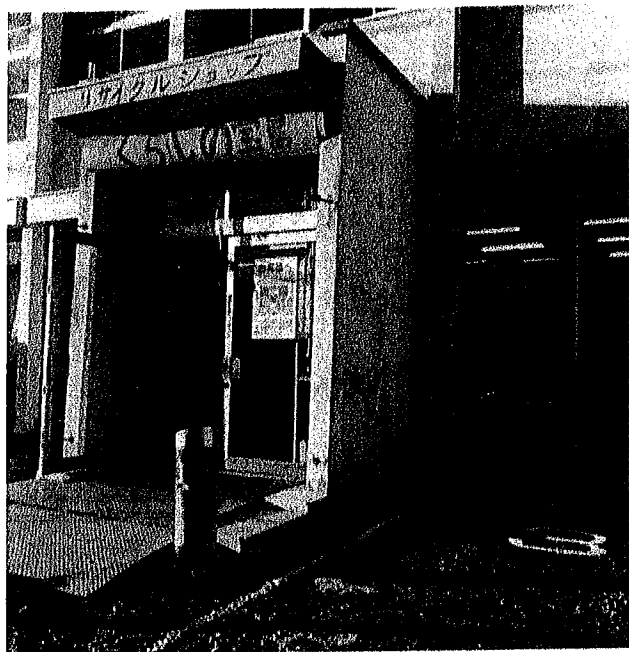
非営利特定活動法人おおつ「障害者の生活と労働」協議会が、大津市内の障害者就業・生活支援センター「働き暮らし応援センター」を運営。生活困窮者就労準備支援や被保護者就労準備支援を昨年から行なっている。

1992年に任意団体として7団体で結成し、現在は54団体。毎月1回の定例会と年一回の総会を開催。市への交渉や市議会へのロビー活動などを行う。大津市ならではの就労以降を目指し「社会的事業所」制度を作っている。これは、障害がある人もない人も対等に働き、所得保障もする制度で、従業員の半数以上が障害者、全員と雇用関係を結ぶなどが条件で運営費が補助され、近年では、生活困窮者の就労の場としても注目されている。

その後、社会的事業所として運営している施設を視察。

「くらしの宝島」
(リサイクルショップ)

寄付を受けた品物を、きれいに手入れをして販売している。作業を障害者が担う。



「あんふあんカフェ」(食堂)
就労継続支援 A 型のカフェ。日替わりランチや弁当販売、離乳食もようしており、子連れの親子も多く利用している。
社会福祉法人共生シンフォニーが運営。

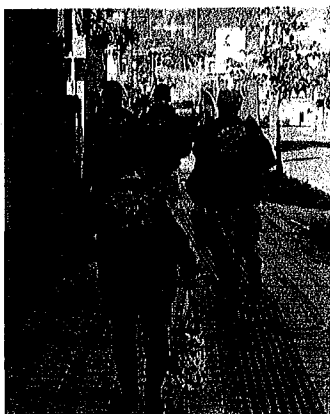


「印刷工房ルーツ」(印刷所)
「掃除屋プリ」(清掃)

企業組合ねっこの輪が運営している。

「ルーツ」では名刺の印刷を得意としており、役所へ障害者が営業に出向き、名刺作成を請けている。

「掃除屋プリ」では市



から公衆トイレ清掃を受託。

主な質疑

議員 障害者が仕事を請け負うことによる、行政からの評価はどうか。

説明者 トイレ清掃は、丁寧な作業が評価されており、職員や市民から「きれいになった」と高い評価を受けている。

議員 どのような思いで活動をしているか。

説明者 障害者の差別をなくす運動に関わってきた。困難を抱えて、職に就けなかった人たちが自信を得ている場面に立ち会う度に、労働能力を高めるには時間がかかるが、今の社会はそれを待てない時代であることが課題だと捉えている。

11月1日

視察地2：大津市役所

いじめ対策について

過去のいじめ事件を受け、教育委員会だけではなく市も連携していじめ対策として進めている。具体的な取り組みについて説明を受けた。



大津市いじめ対策推進室は、「大津市子どものいじめの防止に関する条例」に即して取り組んでいる。

体制は相談調査専門員がおり、全小中学校での出前授業を充実して実施するとともに、相談しやすい場所の整備を行っている。また家庭におけるネットツール利用に係るルールづくりのためのガイドラインの作成、子ども向けのワークショップの開催など。

主な質疑

議員 他市との取り組みの違いについて特徴的なことは何か。

説明者 教育委員会とともに、市との直接的な連携でいじめ対策推進室の取り組みがなされている。「大津市いじめの防止に関する条例」の設置され、市としても力を入れて取り組んでいる。

議員 具体的にはどのくらいの予算が組まれているか。

説明者 平成29年度では約6,150万円、28年度では約6,120万円の当初予算額である。中でもいじめ対策推進室での相談と対応に3,870万円を計上。

給食の公会計について

2015年から給食費の公会計を始めた
大津市。公会計化してからの経過と効果などを聞く。

主な質疑

議員 公会計化にあたり期待したことは。

説明者 市の予算にすることで透明性を保ち、質の高い給食を提供できることを期待し、教職員の負担軽減も目的としては考えられた。

議員 効果としてはどうだったか。

説明者 特に混乱もなく進められていると思う。徴収については、それまでも取り組んでいたので大きな変化はなかった。

平成27年4月から

学校給食費は「公会計」に移行します。

～市が学校給食費を一括して徴収・管理します。～

子どもたちの健やかな成長に欠くことのできない学校給食は、保護者の皆さんが負担する「学校給食費」で支えられています。

これまで「学校給食費」は学校長が徴収してまいりましたが、大津市では、今後とも安定して学校給食を実施するため、「学校給食費」を市の会計（公会計）にて処理することとなりました。

なお、公会計への移行に伴い、保護者の皆さまには口座振替依頼書を提出していただく必要がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

学校給食費 公会計化の概要

公会計化により、学校給食費は、保護者の皆さまが市に直接納めていただくことになり、市が負担する調理や配達のための人件費や燃料費と合わせて、学校給食に要する経費は、全て市の会計から支出することになります。

公会計化のポイント

- 市の予算にすることで会計の公正・透明性を確保します。
- 費用負担の公平性を確保するため、厳正な徴収管理を実施します。
- 教職員の負担を軽減し、子どもたちと向き合う時間を増やします。
- 各学校の徴収状況に影響されることなく、質の高い給食を提供します。

口座振替の手続きにご協力を

学校給食費の定額納付と保護者の皆さまの利便性の向上を図るため、原則として全ての保護者の皆さまに口座振替（指定口座からの自動引き込み）の手続きをお願いします。

中間配給の金額確認で口座振替の手続きを行っていただき、その控えを学校に提出いただくことで手続きは完了します。お手紙をおかけしますが、必ず開校までにご提出いただきますようお願いいたします。

詳しくは中面をご覧ください。

平成26年12月
大津市教育委員会

視察地3：(株)まちづくり大津

中心市街地でも地域商業の停滞や人口減少などによる空洞化が進んでいる現状を受け、コミュニティとにぎわいの溢れるまちづくりをすすめることを目的に設立された(株)まちづくり大津について話を伺う。

琵琶湖を生かす観光まちづくり「なぎさのテラスオープンカフェ事業」「旧大津公会堂」「町家利活用プロジェクト」を見学。

取り組みについて

平成20年1月23日に、大津商工会議所などの経済団体や地域住民の代表、学識経験者などの様々な団体・人が参加する「大津市中心市街地活性化協議会」が設立された。ここでの意見を踏まえて、新たに大津市中心市街地活性化基本



計画を策定し、平成20年7月に認可された。

第1期として平成20年から25年まで。2期として平成25年から30年までの5カ年計画です。すめられ、次の3つの目標が掲げられている。

1. 琵琶湖における集客交流機能の強化
2. 駅と港を結ぶ動線のリニューアルでにぎわいの創出
3. 町家活用の複合的都市機能の充実

主な質疑

議員 大津ならではの中心市街地活性化として特徴的なものは何か。

説明者 琵琶湖については景観の良さと、古来からの水路と街道の充実していた場所という条件が整っていたこともあり、観光客誘致につながっていると感じている。

議員 空き家活用の事業の効果はどうか。

説明者 町家を活用した宿泊施設がオープンしたばかりだが、京都から電車で10分という立地をPRして今後、特に外国人観光客のニーズ発掘につなげていきたい。

